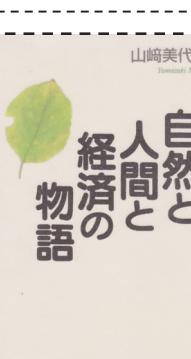


凡例

- 1 このリストの資料は、栃木県立図書館で所蔵している地域資料^{※1}から 55 点を紹介するものです。
- 2 「栃木県立図書館郷土資料分類表」^{※2}に基づく分類のうち、「総記」、「哲学」、「歴史」に該当し、次の条件のいずれかを満たす資料を選定しました。
 - (1) 電算システムを導入し、資料の貸出回数を確認できるようになった平成 2 年度から平成 26 年度までの貸出回数が多い資料
 - (2) レファレンス協同データベース^{※3}に登録を開始した平成 15 年度から平成 26 年度までの、栃木県に関連するレファレンス事例において使用回数が多い資料
- 3 『宇都宮市史』以外の市町村史誌については、平成 16 年 4 月時点で存在した市町村のものを「栃木県内市町村史誌一覧」で紹介しています。
- 4 各項目は、「栃木県立図書館郷土資料分類表」に基づき配列しています。
- 5 本文中に使用した表紙画像については、出版社や著者などの許諾を得たものを掲載しています。また、許諾を得ていない資料については、画像が入る部分を空白にしています。
- 6 紹介資料の入手可否について、国内で発行され、現在入手可能な書籍を収録する書籍検索サイト「Books」で確認しました (URL <http://www.books.or.jp/> 平成 28 年 3 月 12 日確認)。
- 7 リストの見方

1 昭和から平成の栃木県の出来事を、行政に携わった著者の視点で描く



山崎美代造
Yamazaki Miyako

『自然と人間と経済の物語』
山崎美代造／著
下野新聞社
2006(平成 18 年)
348p 20cm
※絶版もしくは重版未定

紹介資料の表紙、または標題紙を掲載しています。
これが実際に複数枚ある場合、最も多くあるものである。

選定条件及び当館で各資料に付与している請求記号を記載しています。選定条件は、貸出回数が多い資料は「貸出」、レファレンス事例において使用回数が多い資料は「レファレンス」と記載しています。

紹介資料が、館内での利用ができる場合は「館内利用のみ」、卷号によって所蔵していないものがある場合は「未所蔵」など、こちらに記載しています。

貸 出

【請求記号 : T049/31】

紹介資料に付けた通し番号と短い紹介文を記載しています。

上から

- ・『書名 副書名・シリーズ名 卷数』
() 内は資料の総巻数
- ・責任表示（編著者・監修者）
- ・出版社
- ・出版年
- ・ページ数、大きさ

の順に記載しています。

複数の巻号にわたる資料でページや大きさが同一でないもの、記載事項が不明なものについては空白にしています。出版が複数年にわたる資料については、出版年を「〇〇年～口〇年」、「〇〇年～」と記載しています。

また、資料の入手可否を当館については、「ページ数、大きさ」の下に記載しています。

「Books」でヒットしなかった資料、出版社から絶版などの記載要請があった資料については「※絶版もしくは重版未定」、「※絶版」と記載しました。

資料の紹介文を記載しています。

文中の図書・雑誌名は『』、シリーズ名や論文タイトル、引用などは「」で囲んでいます。

本書で紹介している資料には、「(☆通し番号)」のように記載し、参照しやすくしています。

2

【用語解説】

※1 地域資料

県・市町などの行政資料をはじめ、学校・大学の学校史誌・研究紀要、市町村史誌・広報誌、雑誌・新聞、自費出版物、さらには、当館と関係のある隣接県資料など栃木県に関する資料。

※2 栃木県立図書館郷土資料分類表

当館で所蔵する地域資料を、その主題や形式によって分類するために設けた基準。これに基づき資料の内容を数字で表すとともに、書架での資料の置き方を定めている。「総記」、「哲学」、「歴史」、「社会科学」、「自然科学」、「技術」、「産業」、「芸術」、「語学」、「文学」の10区分に分け、さらに各区分で細かく分類することができる。

※3 レファレンス協同データベース

国立国会図書館が全国の図書館などと協同で構築している、調べ物のためのデータベース。この事業に参加している各図書館が作成する、レファレンス事例をはじめとする調べ物に係わる各データをインターネットを通じて提供することにより、図書館などにおけるレファレンスサービス及び一般利用者の調査研究活動を支援することを目的とする。